

保証とアフターサービス (よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話 () -	
お買い上げ日	年 月 日
●製品名	充電インパクトドライバー
●品番	EZ6506X
●故障の状況	できるだけ具体的に

修理を依頼されるときは
14～15ページの表でご確認のあと、直らないときは、
まず電池パックをはずして、お買い上げ日と右の内容を
ご連絡ください。

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間: お買い上げ日から本体6か月間 (ただし、ビットは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。)

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

* 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用 部品代 部品および補助材料代 出張料 技術者を派遣する費用

* 補修用性能部品の保有期間 **5年**

当社は、この充電インパクトドライバーの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後5年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

※「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。<http://panasonic.co.jp/cs/>

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

●修理に関するご相談は………

パナソニック お客様ご相談センター

電話 365日 受付9時～20時
フリーダイヤル **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「550#」を押してください。
(番号を押しても案内が続く場合は、「*」ボタンを押してから操作してください。)

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787
Open: 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。

パナソニック エコソリューションズ 修理ご相談窓口

ナビダイヤル **0570-081-365** ハイ 365日
(全国共通番号) 全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日/受付9時～20時

●携帯電話・PHS・IP/ひかり電話などのご利用は
大阪 ☎06-6906-1090
札幌 ☎011-261-6401 名古屋 ☎052-551-7900
東京 ☎03-5392-7190 福岡 ☎092-622-0531

パナソニック エコソリューションズ 修理サービスサイト
<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/>
インターネットでのご依頼も可能です。

※ご使用の回線 (IP電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

※☎印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます。ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

**パナソニック株式会社
パワー機器ビジネスユニット**

〒514-8555 三重県津市藤方1668番地

© Panasonic Corporation 2013

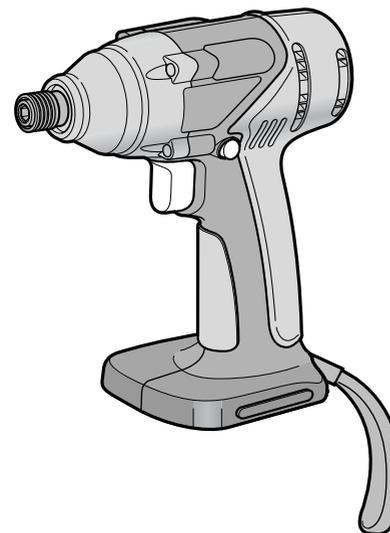
EZ90136506A S0602-9043

Panasonic®

取扱説明書

充電 インパクトドライバー **《プロ用》**

品番 EZ6506X



- このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意 (2～5ページ)」を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

別途 電池パック・充電器が必要です

電池パック、充電器の安全上のご注意・使いかたなどは電池パックおよび充電器の取扱説明書をお読みください。

便利メモ
(おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年 月 日	品番	EZ6506X
販売店名	電話()		

保証書別添付

保管用

もくじ

安全上のご注意..... 2～5
各部のなまえ..... 6
付属品 / 別売品..... 6

使いかた..... 7～9

お手入れ・保管..... 9

締付トルクについて..... 10～11
能力..... 12
仕様..... 13

故障かな?と思ったとき... 14～15
保証とアフターサービス..... 裏表紙

ご使用前に

使いかた

お手入れ・保管

お知らせ

点検方法

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は次のように区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

危険 人が死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される内容。

警告 人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容。

注意 人が傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される場合。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

危険

- 1 当社充電工具専用の指定の充電式電池パック以外を使わないでください。
 - 改造した電池パック(分解して内蔵部品を交換した電池パックを含む)も使用しないでください。
- 2 電池パックは、火への投入、加熱をしないでください。
- 3 電池パックは分解・改造をしないでください。
- 4 電池パックの端子部を金属などで接触させないでください。
- 5 電池パックを釘などの金属と一緒に持ち運んだり保管しないでください。
- 6 劣化した電池パックは使用しない。
 - 発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- 7 電池パックは専用充電器以外では充電しないでください。
 - 電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
- 8 本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付けてください。
 - 取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

警告

- 1 正しく充電してください。
 - この充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
 - 温度が0 未満、または40 以上では電池パックを充電しないでください。
 - 電池パックは、換気の良い場所で充電してください。電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。
 - 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- 2 電池パックの端子間を短絡させないでください。
 - 電池パックを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。
- 3 感電に注意してください。
 - ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
- 4 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - 充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
 - 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
- 5 保護めがねを使用してください。
 - 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
- 6 防音保護具を着用してください。
 - 騒音の大きい作業では耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用してください。

警告

- 7 加工するものをしっかりと固定してください。
 - 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。
- 8 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。
 - 使用しない、または、修理する場合。
 - 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - その他危険が予想される場合。
- 9 不意な始動は避けてください。
 - スwitchに指を掛けて運ばないでください。
 - 電池パックを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。
- 10 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - この取扱説明書、および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。
- 11 電池パックの液が目に入ったらただちにきれいな水で充分洗い、医師の治療を受けてください。
- 12 使用時間が極端に短くなった電池パックは使用しないでください。

注意

- 1 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
- 2 子供を近づけないでください。
 - 作業員以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
 - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
- 3 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
 - 充電工具や電池パックを、温度が50 以上に上がる可能性のある場所(金属の箱や夏の車内など)に保管しないでください。
- 4 無理して使用しないでください。
 - 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。
 - モータがロックするような無理な使いかたはしないでください。
- 5 作業に合った充電工具を使用してください。
 - 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。
- 6 きちんとした服装で作業してください。
 - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれるおそれがあるので、着用しないでください。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をおすすめします。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

⚠ 注意

- 7** 充電工具は、注意深く手入れしてください。
- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
- 8** 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
- コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。
- 9** 無理な姿勢で作業をしないでください。
- 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
- 10** 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。
- スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。
- 11** 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

⚠ 注意

- 12** 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
- 充電工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業のしかた、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - 常識を働かせてください。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。
- 13** 損傷した部品がないか点検してください。
- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
 - 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - スイッチで始動、および停止操作のできない充電工具は、使用しないでください。
- 14** 充電工具の修理は、専門店で依頼してください。
- サービスマン以外の方は充電工具、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行わないでください。
 - 充電工具が熱くなったり、異常に気付いたときは点検・修理に出してください。
 - この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - 修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。
- 15** 本体や電池パックに油など異物がついた状態で使用しないでください。
- 本体や電池パックが落下して事故になるおそれがあります。また、内部に油などの異物が入ると、発熱・発火・破裂のおそれがあります。

先に充電工具安全上の注意をのべましたが、充電インパクトドライバーとして、さらに次にのべる注意事項を守ってください。

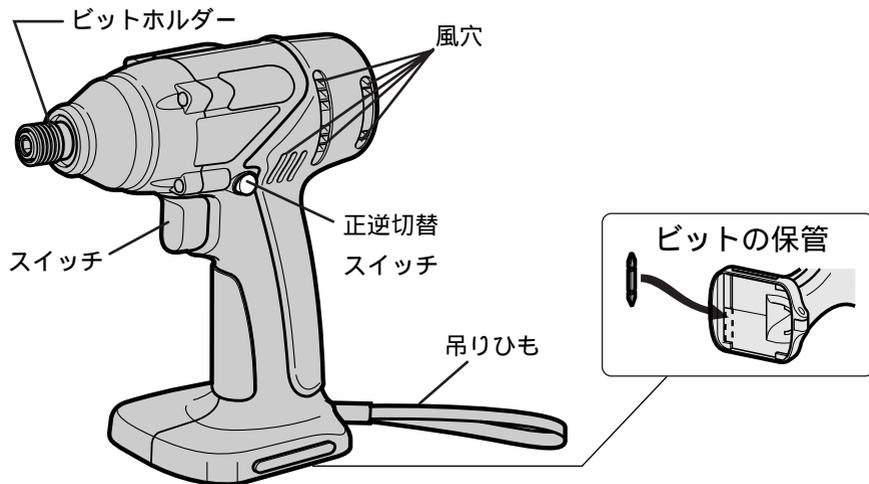
⚠ 警告

- 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れのおそれがあり、事故の原因になります。
- 使用中は振り回されないよう本体を確実に保持してください。けがのおそれがあります。
- 本体落下防止のため、吊りひもに手を通してお使いください。また、高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。材料や本体などの落下による事故のおそれがあります。
- 使用中は回転部や切りくずに手や顔などを近づけないでください。けがのおそれがあります。
- 2パック以上の連続使用はしないでください。本体の温度が上昇し、やけどやけがのおそれがあります。
- 密閉された狭い場所で使用しないでください。発煙、発火、破裂などのおそれがあります。
- 屋外で充電中のとき、雷が鳴り始めたら使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷による火災や感電のおそれがあります。

⚠ 注意

- 先端工具類(ビットなど)や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実にないと外れたりし、けがのおそれがあります。
- 使用中は軍手など巻き込まれるおそれがある手袋を着用しないでください。回転部に巻き込まれ、けがのおそれがあります。
- 作業直後に電池端子や作業に使用した先端工具類(ビットなど)ネジ・切りくずには高温になっているので触れないでください。やけどのおそれがあります。
- 細径ドリルは折れやすいので注意してください。飛散して、けがのおそれがあります。
- 金属への穴あけには使用しないでください。金工ドリルの刃先が欠けて、けがのおそれがあります。
- 本体側面の風穴から出る風が直接肌に当たらないように使用してください。熱風によるやけどのおそれがあります。

本体



商品	付属品		別売品の有無
	EZ6506X		
●両頭プラスビット		1本入	EZ9BP221
●充電器		-	EZ0L80
●電池パック		-	EZ9200 EZ9200S
●ケース		-	EZ9627 EZ9633
●ビットピース		-	EZ574B7817
●ソケットアダプター 9.5ボール付 その他各種ソケットアダプターを 用意いたしております。		-	EZ9HX100
●ドリルチャック		-	EZ9780

補修用部品としてお問い合わせできます。

警告

- ビットや付属品の取り付け・取り外しは、必ず正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にし、電池パックを本体から抜いてください。急に動き出し事故のおそれがあります。

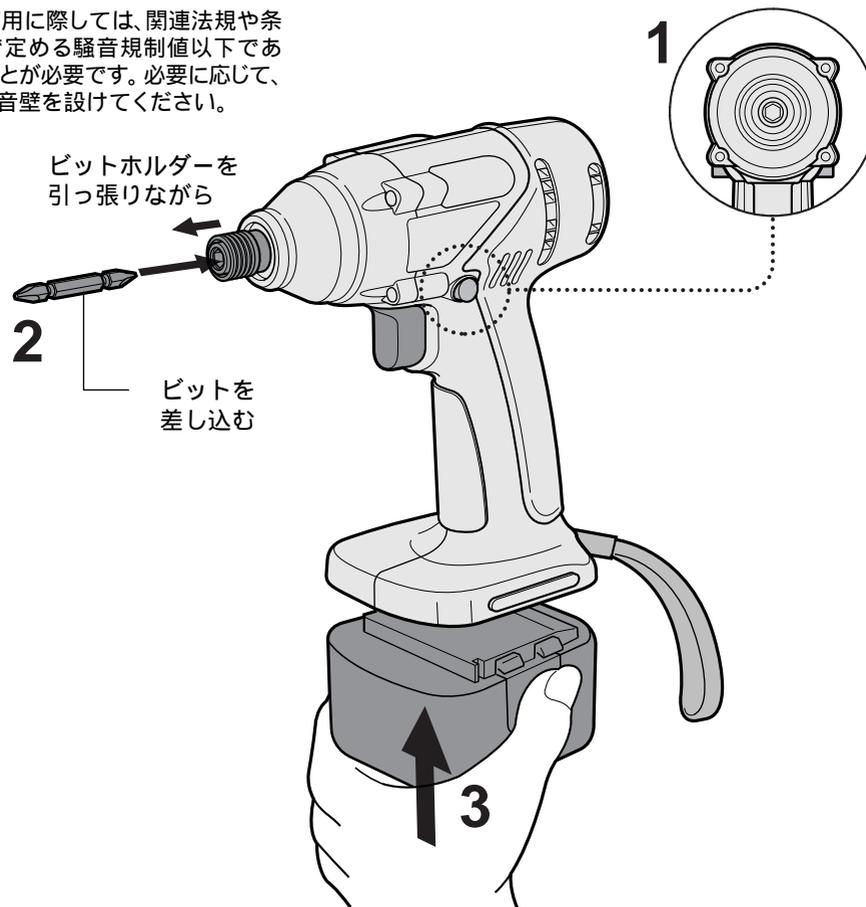
お願い

- ご使用に際しては、関連法規や条例で定める騒音規制値以下であることが必要です。必要に応じて、しゃ音壁を設けてください。

1 正逆切替スイッチを中央で止め
スイッチロックの位置にする

2 ビットを
取り付ける
●ビットを軽く引っ張って抜けないことを確認してください。

3 電池パックを
取り付ける
●電池パックが本体に固定されるまで差し込んでください。



使いかた(準備～作業)

使いかた

警告

- 使用中は振り回されないよう本体を確実に保持してください。けがのおそれがあります。
- 本体落下防止のため、吊りひもに手を通してお使いください。また、高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。材料や本体などの落下による事故のおそれがあります。

注意

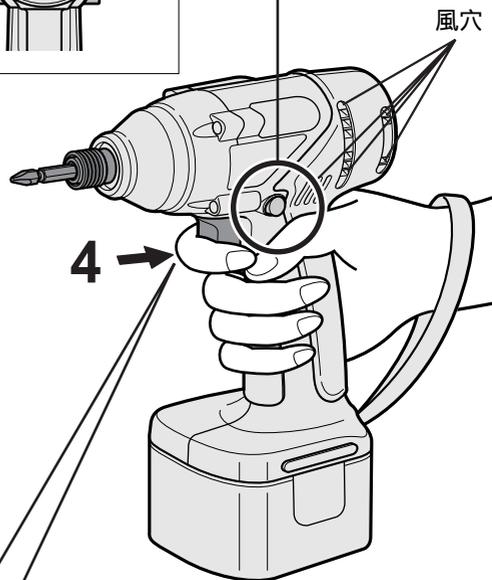
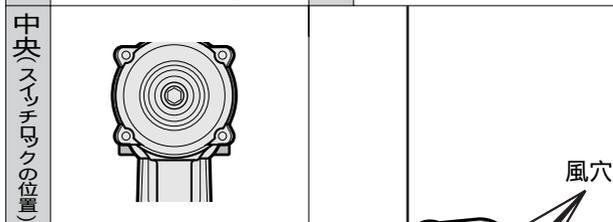
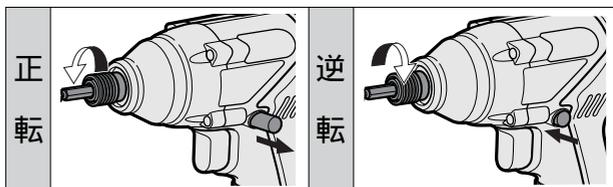
- 本体側面の風穴から出る風が直接肌に当たらないように使用してください。熱風によるやけどのおそれがあります。



- 金属の穴あけには使用しないでください。金工ドリルの刃先が欠けて、けがをするおそれがあります。

4 正逆切替スイッチで正/逆転を決めてスイッチを入れる

- 本体が熱くなったら作業を中断して十分放熱させてからご使用ください。
- 使用時に本体側面の風穴をふさがないでください。風穴をふさいで使用すると、本体機能を損ない故障の原因となります。
- 正逆切替スイッチの操作はモータが停止してから行ってください。完全に停止しない状態での切替操作は故障の原因になります。



- スイッチを引き込むに従って回転数が増える。(センター決めの際は、ゆっくりスタートする)
- スイッチをはなす(スイッチ切)とブレーキが作動

使いかた(終わったら)

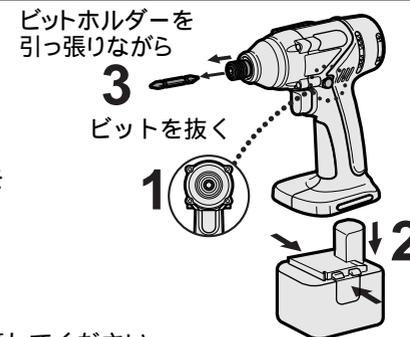
使いかた

1 正逆切替スイッチを中央で止めスイッチロックの位置にする

2 フックを押しながら電池パックを抜く

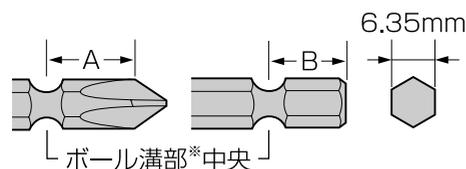
3 ビットを外す

ビットは本体下部のビット収納部に保管してください。本体を雨や水のかかるところや湿気の多いところに置いたり、保管しないでください。



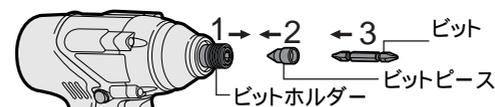
ビットの寸法と本製品への取り付けの可否

ボール溝部のないストレートのビットは使用できません。



AまたはBの長さ	使用の可否	
13mm	○	使用可
11.5mm	×	使用不可
9mm	△	ビットピース(別売)が必要です。

ビットピースの取り付けかた



お手入れ・保管

お手入れ・保管

やわらかい布でよく濡れた布やシンナー、ベンジンなどの揮発性のものは使用しないでください。(変色・変形の原因になります。)



定期点検の実施

ネジのゆるみ、破損、動作の異常などがなければ定期的に点検してください。



保管は適切な場所で

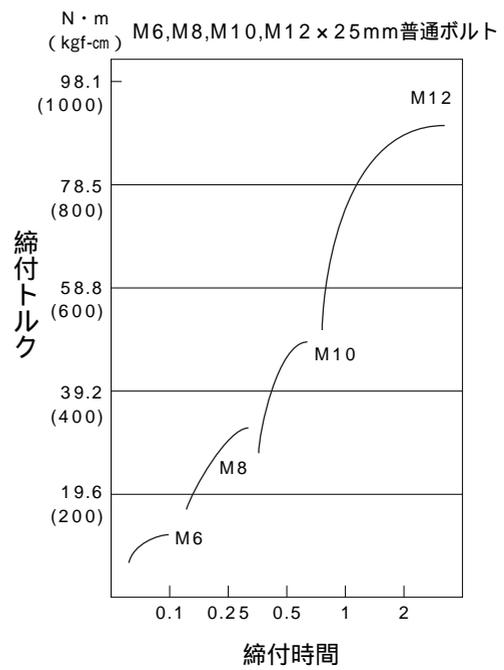
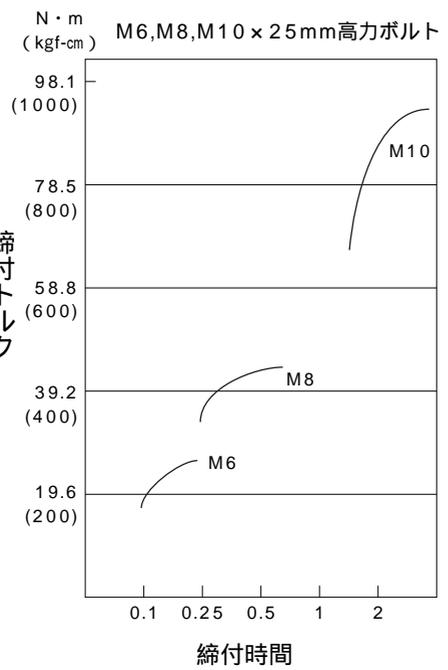
事故や故障を防ぐため。

- 以下の条件を避けて保管してください。
- 車中などの高温場所
- 直射日光のあたる場所
- 水や湿気などの多い場所
- ゴミやほこりの多い場所
- 子供の手の届く場所
- ガソリンなどの引火物がある場所



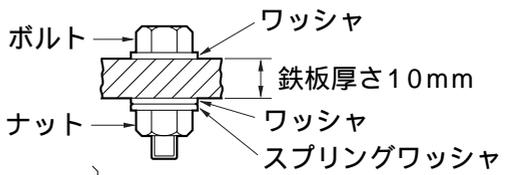
ボルトの適正締付力はボルトの材質やサイズ、締付物の材質によって異なりますので、ボルトに合った設定値で作業してください。下表は参考値です。(締付条件により変化します。)

ボルト締め条件



締付条件

ボルトは下記を使用しています。
 普通ボルト：強度区分 6.8
 高力ボルト：強度区分 12.9

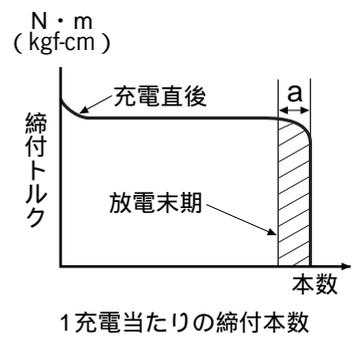


強度区分の説明

6.8

- ボルトの降伏点(引張強さの80%)
471N/mm²(48kgf/mm²)
- ボルトの引張強さ
588N/mm²(60kgf/mm²)

締付トルクは、電池パックの充電状態により変化します。右図は締付トルクと締付本数の関係を示した例です。
 放電末期(図中a範囲)になると、打撃力が弱く、打撃数が少なくなり、急激に締付トルクが低下します。早めに電池パックの充電を行ってください。



締付トルクに影響する要因

- 締付時間**
時間を長くすると締付トルクも増加します。ただし、長時間締めてもある値以上は増加しません。また、ボルトが折れることがありますのでご注意ください。
- ボルトの径が異なる場合**
径が変わると締付トルクも変わります。一般に大きなボルト径ほど高くなります。
- 締付状態により**
 - 同じボルトでも、トルク係数(ボルトの仕上がり状態により決まる係数、ボルトメーカーで表示)等級、長さによって締付トルクは変化します。
 - 締付物(鉄骨など)の座面仕上がり、締付物同士の状態によっても変化します。
 - ボルトとナットが共回りすると大幅にトルクは低下します。
- 市販ビットの使用**
市販のビットで全長の長いもの、材質強度の弱いものは減少する場合があります。
- ソケットのガタ**
 - ソケットの六角部が摩耗してガタが大きくなるとトルクは低下します。
 - ボルトに合ったサイズのソケットを使用しないとトルクは低下します。
- スイッチ(スピコンスイッチ)**
引き込みきらない状態(フルパワーでない状態)で使用するとトルクは低下します。
- 接続アダプターの影響**
ユニバーサルジョイントやソケットアダプターを介して使用するとトルクは低下する場合があります。

1回のフル充電による使用能力

- EZ9200、EZ9200S使用時/周囲温度20
 数値は目安です。電池パック性能の経時変化、相手材の硬さなどにより変わります。
 また、締付本数は締付時間が長くなると少なくなり、短くなると増えます。

適応用途

木ネジ	3.5 ~ 9.5
普通ボルト	M6 ~ M12
高力ボルト	M6 ~ M10
テクスネジ	3.5 ~ 6
締付トルク	最大98.0N・m (1000kgf-cm)

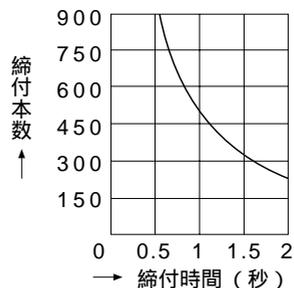
ネジ締め

	ネジ寸法	材 料	締付本数
木ネジ	4.1×38mm	米 松	約300本
	5.8×75mm		約75本
万能ビス	4.2×75mm		約170本
	4.2×90mm		約140本
コーチネジ	9×50mm		約60本
テクスネジ	4×13mm		冷間圧延鋼板 (SPC厚み1.6mm)
		冷間圧延鋼板 (SPC厚み2.3mm)	約210本
	6×25mm	冷間圧延鋼板 (SPC厚み2.3mm)	約105本

ボルト締め

使用ボルト	締付時間	締付本数
M10(高力ボルト)	1秒締め	約510本

締付け時間と締付け本数の関係
(M10高力ボルト締付の場合)



本体

モータ電圧	DC12V
回転数	約0~2,800回転/分
打撃数	約0~3,000回/分
質量(重量)	約1.45kg
大きさ (概略寸法)	全長 全高 1幅 155×219×54(mm)
振動3軸合成値 ²	14.7m/s ² (EN60745-2-2規格に基づき測定)

¹電池パック最大幅86mm

²『3軸合成値の取扱い』につきましては、JEMA〔(社)日本電機工業会〕

ウェブサイト：<http://www.jema-net.or.jp/Japanese/pis/powertool.html> をご参照ください。

使用可能な電池パック

電池パックの種類	材料 タイプ	ニッケル水素電池		ニカド電池				
		H	N	C	D	E	F	V
電池電圧	12V	EZ9108 EZ9108S	EZ9200 EZ9200S	EZ9006	EZ9001	EZ9101	EZ9106	EZ9107

表には、販売中の電池パックと販売中止後の電池パック(補修用性能部品保有期間中のもの(販売中止後5年))を掲載しています。

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

症 状		考えられる原因
作業時	動かない。 または動いてもすぐ止まる。	電池パックが充電されていない。
	フル充電しているのに締付トルクが弱い。	電池パックと本体の接点部にゴミが付着している。
	スイッチを切ると、停止音がする。	温度が低い場所(0 以下)で保管した電池パックを使用した。
	充電しても穴あけやネジ締め本数が少ない。	ブレーキの動作音です。
		ビット・ドリルなどの先端工具に消耗など不具合がある。
		電池パックの寿命。
	冷えた電池(約0 以下)を暖かい場所で充電した。	
	電池パックが2ヶ月以上放置されていた。あるいは購入したばかりである。	

処 置
▶ 充電をしてください。
▶ ゴミを取り除いてください。
▶ 再度充電し、充電完了になってからお使いください。
▶ 故障ではありません。
▶ 新しい先端工具と交換してください。 (P6参照▶ またはカタログをご覧ください。)
▶ 新しい電池パックをお買い求めください。 P6参照▶
▶ 10 以上の場所に1時間程度放置し、電池パックの温度が上がったあとで再度充電してください。
▶ リフレッシュ充電を行ってください。

左記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止
 ● 本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

愛情点検	長年ご使用の充電インパクトドライバーの点検を	
	こんな症状はありませんか？	お願い
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本体や充電器が破損、変形したり、こげくさい臭いがする。 ・ 充電器のコードが損傷している。 ・ 動作中に異常な音がる。 	故障や事故防止のために使用を中止し、電池パックまたは充電器の電源プラグをコンセントからはずして必ず販売店に点検をご相談ください。